

# 市政ニュース

（毎月 5、15、25日発行） 第114号 一部 2円  
発行所 五所川原市役所 印刷所 陸奥印刷株式会社



## 若い躍動

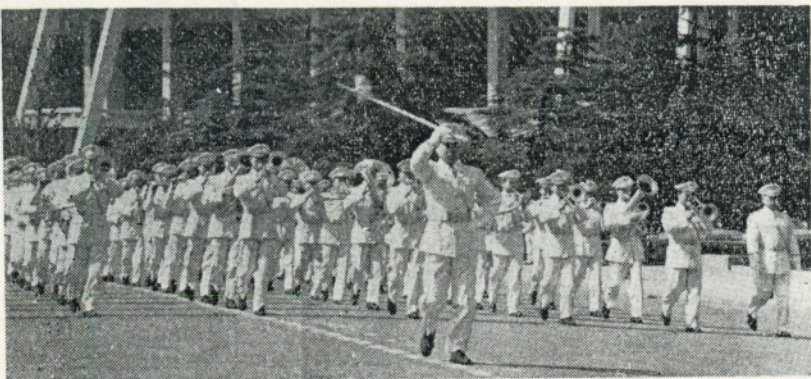
風かおる五月晴れ  
かがやく空のもと  
真理を求めてやまない  
若い英智のひらめきが  
きらきらと燃えて  
望みは宇宙を駆けぐる  
しなやかな肢体は  
新緑のなかに躍動し  
若い力が  
無限の可能を具現する  
そこには  
次の世代につながる道が  
明るくひろびろとひらけ  
一点のくもりすら見出せない

## 自衛隊中央音楽隊 演奏会せまる

陸上自衛隊中央音楽隊  
（隊長、斎藤徳三郎二等陸  
佐）は、六月十日、五所川  
原市民文化会館で演奏会を  
おこないます。

ごろから駅前より市中行進  
をおこない、五中校庭にお  
いてドリル行進をおこない  
ます。

市民文化会館での演奏は  
午後二時からと午後六時か  
らの二回です。



今回は北海道に  
わたる途中、県内  
では青森、弘前、  
八戸、五所川原の  
四カ所で演奏され  
ますが、六十四名  
の大編成をもつ、  
この音楽隊は軽音  
楽からクラッシン  
クまでの広いレパ  
ートリーをもつて  
おり市民の多数の  
鑑賞を望んでおり  
ます。

### 音楽隊のあらまし

日本最大  
の編成をも  
つ、この音  
楽隊は軽音  
楽からクラ  
ッシンクに  
至るまで、  
昔の軍隊隊  
にくらべてその演  
奏技能の点でも、  
レパートリーの広

## 福祉年金の 所得状況届を

福祉年金（老令、障害、  
母子）をうけている方は、  
六月中に所得  
状況届を提出  
してください  
この届出を  
しませんと、  
福祉年金をも  
らうことがで  
きなくなりま  
すからお忘れ  
なく届出して  
ください。

届出には、  
国民年金証書  
と印かんを持  
参して、市役所保険課国民  
年金係までおいでください

### 入場にあたって

第一回の演奏（午後二時  
から）は、生徒のみを対象  
としますから、一般の方々  
の入場はご遠慮願います。  
第二回の演奏（午後六時  
から）は、一般の方々を対  
象とし、五時に開場します  
が、先着順に定員（九百人）  
になりしだいおことわりす  
ることもありますので、早  
めにおいでください。

### くるみ園と 児童館の落成式

市内下平井町に建設され  
たくるみ園（養護老人ホ  
ーム）とひまわり児童館の  
落成は、二十日、ひまわ  
り児童館に、県民生部次長  
児童婦人課長、県議会議員  
日赤、共募関係者、県社協  
関係者など、二二〇人が集  
まりおこなわれた。

くるみ園は面積二三七、  
四坪、収容人員は五十名で  
すが現在二十三人が申込ん  
でおり、六月一日から開園  
することになっております



長尾角左エ門氏、前田頭三氏は、戦後第1回生存者叙勲をうけられた。これは県内で二人です。

長尾氏は、岩木川改修と長年に亘る地方自治に寄与された功績によるものです。前田氏は、農業経営の改善、水稻、りんごの品種改良に寄与された功績によるものです。

受勲祝賀会は市長が音頭をとり、17日、市民文化会館に約120名が集まり盛大におこなわれた。

### 尾田氏が生存者受勲

#### 盛大に受勲祝賀会



## 人権よう護

### ことしの強調事項

用を立替えてやり、その権利の実現を助ける訴訟援助制度の普及をはかる。

△封建制度の迷信や因習による人権侵害をなくするために、法律思想の普及とあいまって、因習の打破を啓発する。

#### 人権擁護委員

市内の人権擁護委員はつぎの方々です。

#### やめよう密造酒

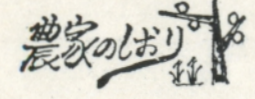
農繁期になりますと、密造酒が多く出まわります。密造酒は、身体に悪いばかりでなく不経済であり、造りでも処罰されますので飲んでも処罰されますので密造酒は互いに注意して、造らないよう、買わないよう、飲まないようにしましょう。

青森地方法務局、県人権擁護委員連合会、五所川原人権擁護委員協議会は人権思想を強調するため、ことはつぎのことを啓発いたします。

#### 六月はさし木によい季節です

六月…この季節は十分なしめり気があるので、さし木の季節ともいえます。あじさい、くちなし、つつじ、沈丁花、ばらなどで庭木をなぎやかにしてください。さし木は成長した新芽を

十五センチ位、切口が鋭角になるように切ります。これを水に二〜三日つけてよく水あげし、半分日かげになる水はけのよいところの土をやわらかにしたら新芽の三分の一をうずめて根本をしつかりかためますこうして四、五十日すると根がでてきます。



(6月1日〜10日)

○稲作…除草の省力化をはかりましょう  
人手が足りないので除草剤を使う農家が多いと思われますし、りんごとの労力調整からも重要ですので、使用にあたってはつぎの事項に注意してください。

①PCP粒剤…ひえの発芽時期(普通田植後7〜10日)で苗が充分根づいたときに使用量は3kg(成分25%)とする。

田の水を3cm位にして、そのままか、10kg位のやや湿った土とよく混ぜてむらのないように撒布する。

②PCP水溶剤…直射日光の当たらないところで、最初PCPとはほぼ同量の土とよく混ぜ、さらにこれを等量の土と混ぜ、最後に残りの土とよく混合し、これを積み上げてムシロなどで覆い、約10時間たつてからさらによくかきまぜ、田の水を3cm位にしてむらなくまく。(混合土の量は10a当り20kg)

③PAM(パムコン)…使用法はPCPと同じで、量は10a当り3〜4kgとする。

④マノツク…これもPCPに準じて使用し、量は10a当り3kgでよい。

⑥カソロン…田植してから7〜10日位で使用し、量は150〜200g(成分50%の製品)とする。10a当り80〜100ℓの水にとかし(最初少量の水)無圧式フンムキか、圧力の低いフンムキでなるべく稲にかからないようにし、田の水を3〜5cm位にして撒布する。(農業改良普及所)

#### ○市民文化会館への忘物

- 男子用 コーモリ傘 三
- 婦人用 衿巻 一
- 布ぶとん(小) 一
- パイプ 一

※会館事務室であすかつておられます。ご連絡ください。

市政ニュースは、毎月5・25日の月三回発行です。届かないときは、行政連絡員か、市役所企画課広報係にご連絡ください。